

西脇市は循環型農業を構築し、  
有機の里づくりによる食の安全安心を目指します。



西脇市土づくりセンター  
ゆめめぐり西脇

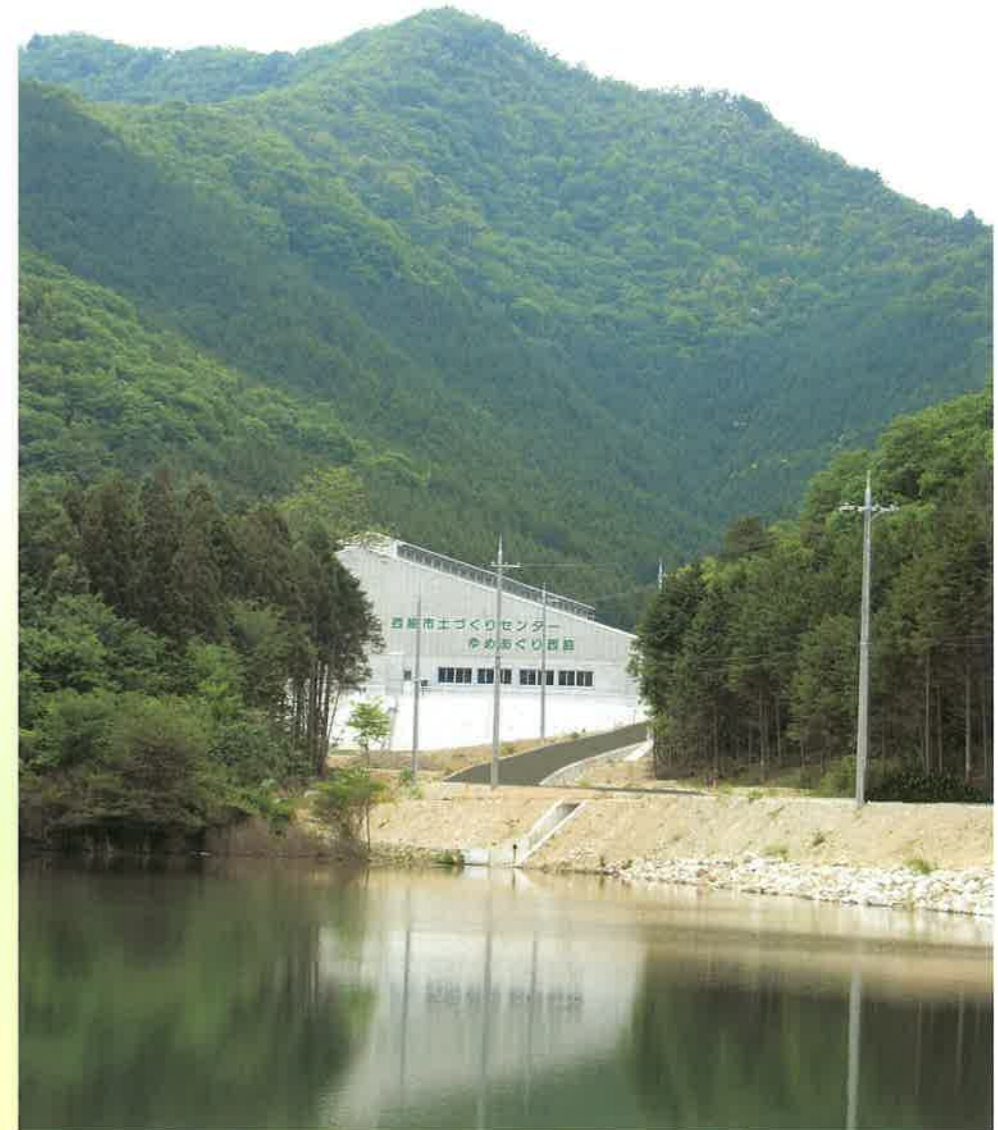
〒679-0322  
兵庫県西脇市黒田庄町石原 1455 番地の3  
TEL/FAX : 0795-28-5535

◆

西脇市役所 建設経済部 農林振興課  
〒677-8511 兵庫県西脇市郷瀬町605番地  
TEL : 0795-22-3111 (代)  
FAX : 0795-22-6987

西脇市土づくりセンター

# ゆめめぐり西脇



西脇市

ごあいさつ



西脇市長

來住 壽一

豊かな自然に恵まれたこの地に、有機の里づくりの拠点施設として、西脇市土づくりセンター「ゆめあぐり西脇」が完成しましたことは、誠に喜びにたえないところです。

本施設は、旧黒田庄町において平成元年に計画し、新西脇市の重要施策として、引き続き事業の推進に取り組んでまいりました。建設に際しては国・県の全面的なご支援の下に、地域環境保全型農業推進総合整備事業の認定を受け、平成18年度に事業着手し、平成21年5月末に完成いたしました。

肥育牛の糞尿を主原料とする完熟堆肥の製造施設としては、県下最大級の規模と処理能力を誇り、高い発酵能力と脱臭能力を備えた施設です。

また、西脇市が誇るブランド「黒田庄和牛」の産地である黒田庄地区は、有数の神戸ビーフの産地でもあります。その畜産農家と耕種農家が連携し、有機土壌化を基本とした循環型農業、環境創造型農業に欠かせない施設として皆様に良質な堆肥を提供できるものと確信しています。

なお、本施設の指定管理者である、みのり農業協同組合におかれましては、これまでから、有機の里づくりに深いご理解を賜り心からお礼申し上げますとともに、今後の西脇市の農業振興にご尽力賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、本施設の建設に当たり、周辺地域の皆様のご理解と、関係各位の格別なご支援、ご協力を賜りましたことに対し、深く感謝申し上げます。

平成21年6月吉日



みのり農業協同組合  
代表理事組合長

上 羅 堯 乙

かねてより西脇市黒田庄地区では、特色のある農業振興として「人と環境にやさしい、安全で安心な農業」を目指し、長年多くの農業関係者がご努力を重ねてこられました。

この度その集大成として、ここに西脇市土づくりセンター「ゆめあぐり西脇」を見事に完成、竣工されました。

市当局はもちろん、各方面の関係各位に対し、心より敬意と謝意を表する次第でございます。

JAみのりにおきましては、この度その運営をつかさどるべく、指定管理者制度に基づく指定管理を頂戴し、その重責を痛感いたしておるところであります。

一日も早く、この立派な施設能力を駆使しながら、外部環境にも充分配慮し、組合員農家はもちろん地域住民の皆様から喜ばれる立派で高品質な堆肥を生産し、安定供給してまいりたいと考えております。

この土づくりセンターが有機土壌化の中核施設としてその機能をますます発揮し、『有機の里西脇市』が早期に実現できますよう心から祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

平成21年6月吉日

事業のあゆみ

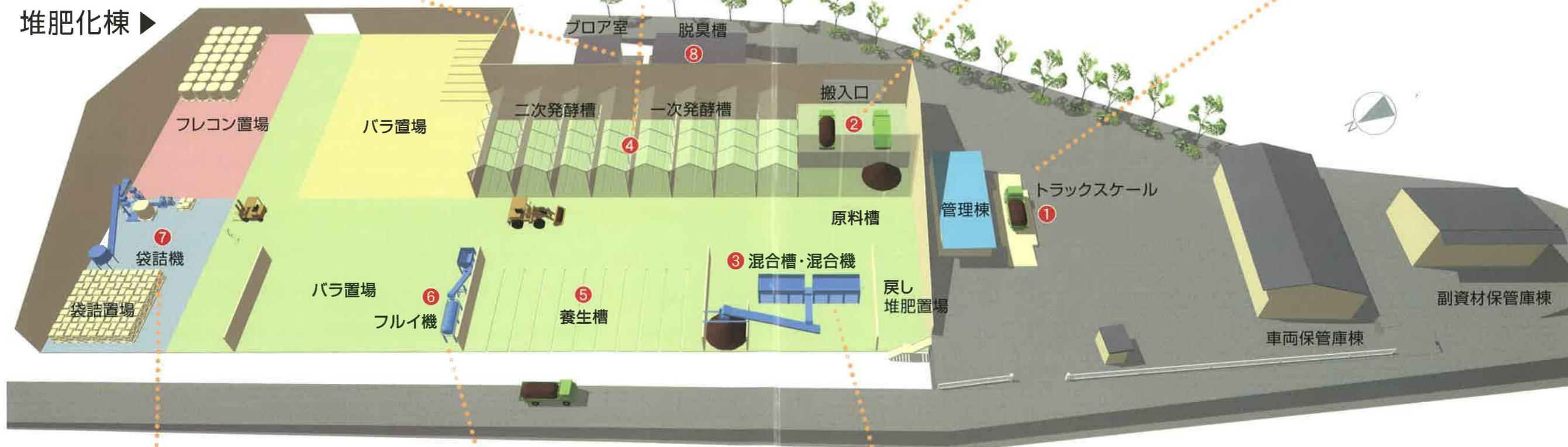
- 平成元年 全町有機土壌化、有機の里づくりを振興方針に決定
- 平成 7年 有機の里づくり推進委員会を結成、全集落で有機の里づくりフォーラムを開催
- 平成 8年 黒田庄町地域環境創造型農業推進方針を策定
- 平成11年 1月29日 和牛同志会より土づくりセンター早期実現要望
- 平成12年 3月28日 北はりま農業協同組合と土づくりセンターに関する覚書締結
- 平成15年 6月18日 石原地区と土づくりセンター建設に関する協議開始
- 7月13日 石原地区役員先進地視察
- 8月19日 石原地区住民先進地視察
- 9月11日 石原地区住民説明会
- 11月29日 石原生産組合が土づくりセンター建設に同意
- 11月30日 石原地区が土づくりセンター建設に同意
- 平成17年 1月21日 全町耕種農家が全町有機土壌化構想に賛同
- 2月23日 石原地区と土づくりセンター建設に関する覚書締結
- 3月28日 みのり農業協同組合と土づくりセンターに関する覚書締結
- 平成17年10月 1日 西脇市と黒田庄町が合併し、新西脇市誕生
- 平成18年 2月28日 石原地区役員先進地視察
- 11月28日 石原生産組合と土地売買契約締結
- 平成19年 3月23日 森林法、宅地造成等規制法等による開発行為手続き
- ～10月24日
- 10月25日 造成工事着工
- 11月 6日 石原地区役員先進地視察
- 平成20年 3月25日 造成工事完了
- 7月15日 西脇市有機の里づくり検討委員会を設置
- 7月22日 土づくりセンター建設工事起工式
- 10月31日 土づくりセンター愛称を「ゆめあぐり西脇」に決定
- 12月 1日 みのり農業協同組合と土づくりセンター管理・運営に関する覚書締結
- 平成21年 5月28日 土づくりセンター「ゆめあぐり西脇」完成
- 6月 1日 土づくりセンター「ゆめあぐり西脇」オープン



施設案内図



堆肥化棟 ▶



袋詰機



フルイ機



混合槽  
混合機



原料運搬車



ホイールローダ



堆肥運搬車



堆肥散布車(自走式マニアスプレッダ)

# 事業の概要

## 1 事業の諸元

- (1) 事業の名称/農林水産省所管  
地域環境保全型農業推進総合整備事業
- (2) 事業主体/西脇市
- (3) 所在地/兵庫県西脇市黒田庄町石原 1455 番地の 3
- (4) 敷地・建物/敷地面積 9,992.37 m<sup>2</sup>、  
建築面積 6,515.48 m<sup>2</sup>、床面積 5,458.60 m<sup>2</sup>
- (5) 総事業費/約 816 百万円

## 2 事業費の内訳

区分	金額(百万円)
国庫補助金	402
県費	80
市費	334
合計	816

区分	金額(百万円)
造成工事費	79
建設工事費	563
備品購入費	62
用地・補償費	66
測量・設計費	36
事務費	10
合計	816

## 3 整備施設の概要

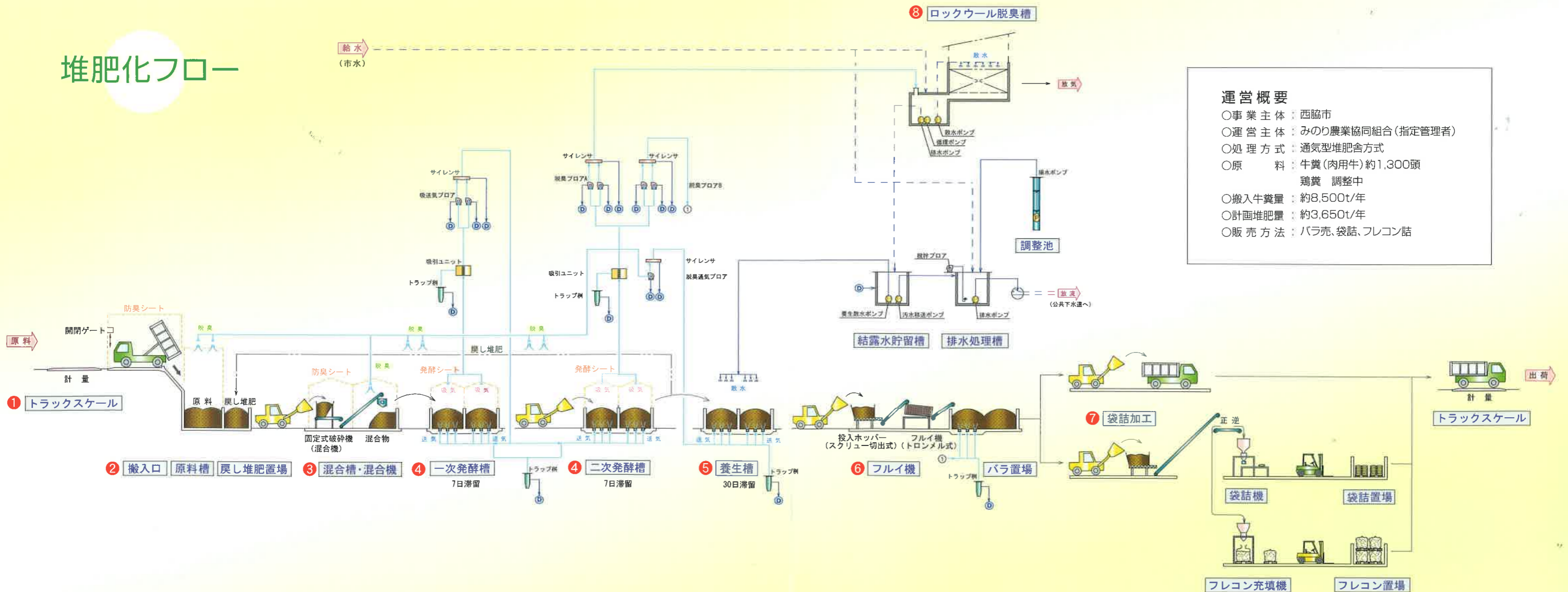
- (1) 堆肥化棟: 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造、平屋建て  
建築面積 4,846.37 m<sup>2</sup> / 床面積 4,828.99 m<sup>2</sup>
- (2) 管理棟: 鉄骨造、平屋建て  
建築面積 84.60 m<sup>2</sup> / 床面積 81.60 m<sup>2</sup>
- (3) 車両保管庫棟: 鉄骨造、平屋建て  
建築面積 287.50 m<sup>2</sup> / 床面積 264.50 m<sup>2</sup>
- (4) 副資材保管庫棟: 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造、平屋建て  
建築面積 121.50 m<sup>2</sup> / 床面積 108.00 m<sup>2</sup>
- (5) 脱臭槽: 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造、平屋建て  
建築面積 114.00 m<sup>2</sup> / 床面積 114.00 m<sup>2</sup>
- (6) プロア室: 鉄筋コンクリート造、平屋建て  
建築面積 55.00 m<sup>2</sup> / 床面積 55.00 m<sup>2</sup>
- (7) ポンプ室: コンクリートブロック造、平屋建て  
建築面積 6.51 m<sup>2</sup> / 床面積 6.51 m<sup>2</sup>
- (8) 調整池: 灌水面積 1,219.6 m<sup>2</sup>、洪水調節容量 1,303.5 m<sup>3</sup>

## 4 その他

- (1) 保管車両: 畜産用小型ホイールローダ (1.2 m<sup>2</sup>)、畜産用小型ホイールローダ (0.6 m<sup>2</sup>)、フォークリフト、車両運搬車、天蓋付きステンレス製深ダンプ、自走式マニアスプレッド、ヒップアップダンプ、軽四ダンプトラック
- (2) 機械設備: 堆肥化設備 1 式、混合機 1 式、袋詰機 1 式、フルイ機 1 式

- ① トラックスケール ..... 搬入される原料や搬出する堆肥の重量を運搬車両に積載した状態で計測します。
- ② 搬入口・原料槽 ..... 原料運搬車により搬入し、原料槽に投入します。
- ③ 混合槽・混合機 ..... 原料と戻し堆肥をホイールローダで 2 つのホッパーにそれぞれ投入・混合し、発酵に適した水分に調整します。  
また、付属の破碎機により原料に含まれた塊を破碎します。
- ④ 一次発酵槽 ..... 通気型堆肥舎方式を採用しています。  
二次発酵槽 ..... 混合された原料を一次発酵槽に移し、通気床から送気することにより堆肥化を促進させ、処理期間を短縮します。  
発酵槽の臭気を吸引し、再び原料に送気することで堆肥脱臭効果が高まります。  
一次発酵終了後、切返し作業を行い、二次発酵槽でさらに発酵を促します。  
二次発酵が終了した堆肥の一部を戻し堆肥として活用します。
- ⑤ 養生槽 ..... 二次発酵が終了した堆肥に送気と適度な水分を加えながら熟成させ、製品に仕上げます。
- ⑥ フルイ機 ..... 熟成した堆肥から塊や異物を除去するトロンメル(回転)方式のフルイ機です。
- ⑦ 袋詰機 ..... フルイ機で選別した堆肥を計量しながら袋詰する機械です。  
ラインの切替えにより、フレコンへの詰込みも可能です。
- ⑧ 脱臭槽 ..... ロックウール脱臭装置を採用しています。  
堆肥発酵に伴う臭気を吸引し、微生物の動きにより無臭化して大気へと放気します。  
ロックウールという素材に微生物と水だけというシンプルな脱臭方法なので、無害で大きな音もなくランニングコストやメンテナンスコストにも優れています。

# 堆肥化フロー



## 運営概要

- 事業主体: 西脇市
- 運営主体: みのり農業協同組合(指定管理者)
- 処理方式: 通気型堆肥舎方式
- 原料: 牛糞(肉用牛)約 1,300 頭  
鶏糞 調整中
- 搬入牛糞量: 約 8,500 t/年
- 計画堆肥量: 約 3,650 t/年
- 販売方法: バラ売、袋詰、フレコン詰